



部会だより

コロイドおよび界面化学部会

部会での企業活動

はじめに

コロイド・界面化学は、化粧品、洗剤、塗料、製薬、電池・エレクトロニクスなど様々な分野で、微粒子の分散、物質の界面機能による価値創出、またその現象理解のために、産学で活発に連携し、研究が推進されています。

本部会では、企業に所属する委員が企業委員会を組織して、2つのユニークな活動をしているので紹介いたします。

1つは、製品開発の現場で活躍する中堅研究員のために、毎年7月、夏の江ノ島で開催する「コロイド・界面技術者フォーラム（別名、江ノ島フォーラム）」です。企業研究の現場で突き当たる技術・文化・思考の壁を乗り越えようとあがいている中堅研究者。この方たちに、活力とアイデアを得る機会を企画しています。自分の周辺フィールドで活躍している同業他社の研究員と、異文化交流会をしてみませんか。同じ悩みを持つ研究者が、第一線で活躍する先生の講演を機に集まり、平易な講演・宴会・宿泊を通じて互いを知り、触発を受け、元気と勇気が沸いてくると好評です。

2つ目の活動は、小学生を理科好きにする市民講座「本物の科学」の開催です。毎年9月の部会研究討論会「コロイドおよび界面化学討論会」の前日に、開催地の小学生を対象に、安全に、目の前で色・姿が大きく変わる「コロイド」を使って、理科の面白さを伝える実験を行っ

ています。理科って何の役に立つの?? そんな素朴な子供たちの疑問を、早く解消することが理科離れを防ぐ第一歩です。大げさに言えば将来の物創り日本に役立つものと考えています。我々企業が生業にしている、洗剤・化粧品・食品などの製品は、子供たちにとっても暮らしの中にある身近な存在です。子供たちだけでなく担任の先生方も、理科の成果が身近に生きていることを知ると、笑顔が変わります。

夏の江ノ島フォーラム 「質感と界面の接点を探る」



第19回フォーラム（平成27年7月）

今回は、生活に豊かさを生む、材質・肌触り・鮮度・高級感などの製品価値と直結する「質感」を取り上げます。人の認知メカニズムの現状と展望を踏まえ、素材や肌などの界面研究で、見え方・感触などの質感はどこまで価値を高められるのか、を取り上げます。詳細は部会HPをご覧ください。

【企画名】：第20回コロイド・界面技術者フォーラム

【日程】：2016年7月14日（木）、15日（金）

【会場】：KKR 江の島ニュー向洋（小田急線片瀬江ノ島駅下車徒歩10分、江ノ島電鉄江ノ島駅下車徒歩5分、湘南モノレール湘南江の島駅下車徒歩5分）

本物の科学教室 「小学生を理科好きに作戦！」



鹿児島の子供たち（平成27年9月）

今年は北海道で開催です。子供たち160名に理科の楽しさをお届けします。

【日程】：2016年9月21日（水）

【会場】：旭川市立緑新小学校、北海道教育大学附属旭川小学校

【担当企業】：味の素(株)、花王(株)、(株)コーセー、(株)資生堂、日本メナード化粧品(株)、ポーラ化成工業(株)、ライオン(株)

その他の部会の行事

コロイドおよび界面化学部会 HP に掲載中です。ぜひご覧ください。

<http://colloid.csj.jp/>

【金子行裕（ライオン(株)）・中尾啓輔（花王(株)）】

© 2016 The Chemical Society of Japan